

議題（２）実証運行の評価について

１．実証運行の状況

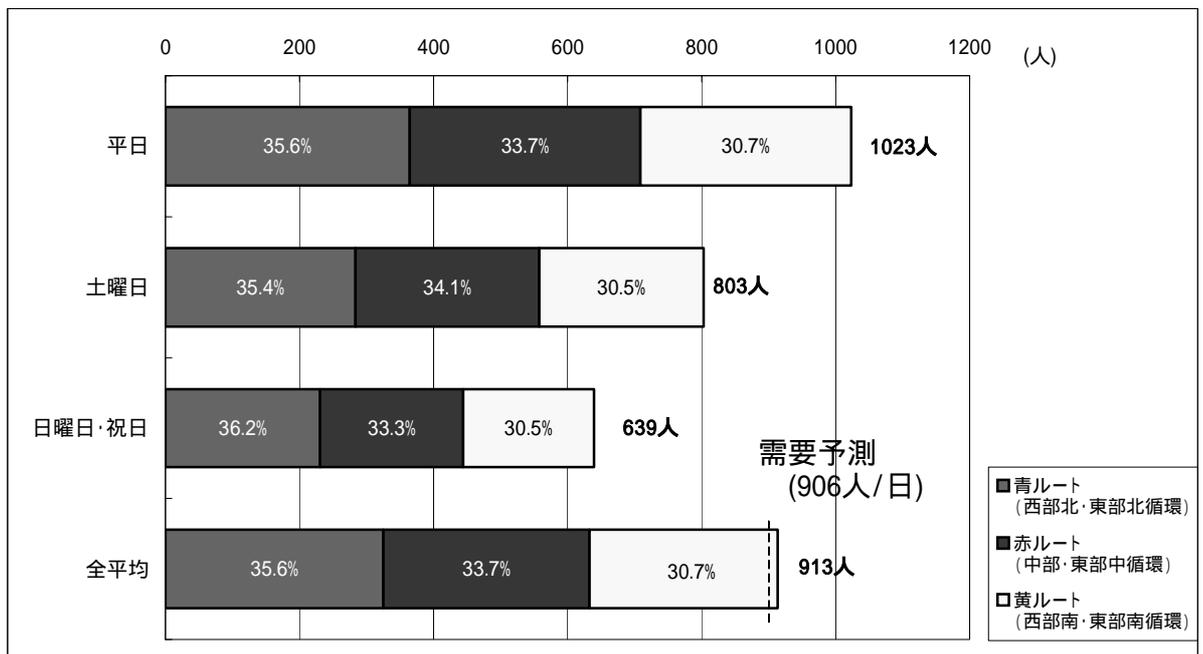
（１）利用者数

ルート別 1 日あたりの利用者数

単位:人

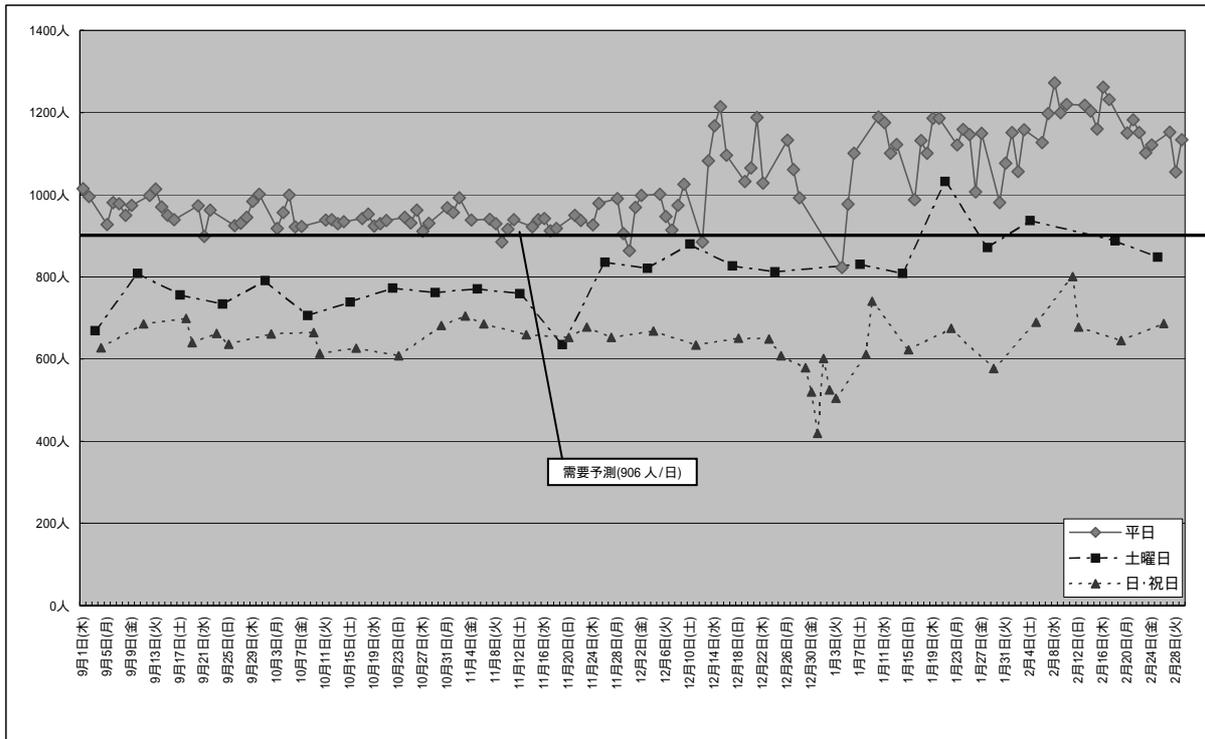
	青ルート (西部北・東部北循環)	赤ルート (中部・東部中循環)	黄ルート (西部南・東部南循環)	合計
平日	364	345	314	1023
土曜日	284	274	245	803
日曜日・祝日	231	213	195	639
全平均	325	308	280	913

平成 23 年 9 月 1 日から平成 24 年 2 月 29 日までの平均。(6 ヶ月分)



平成 23 年 9 月 1 日から平成 24 年 2 月 29 日までの平均。(6 ヶ月分)

利用者数の推移



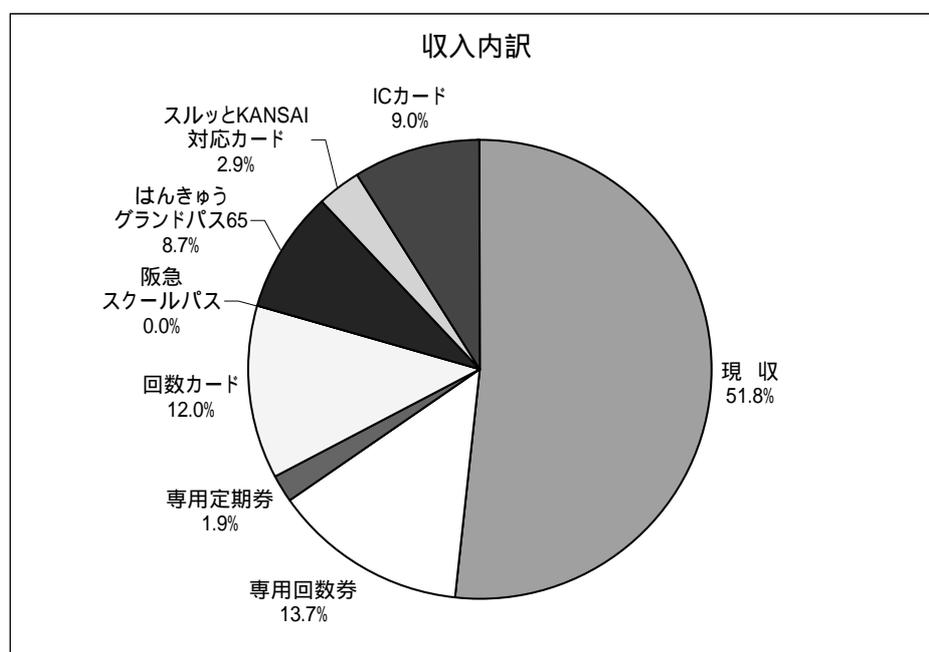
(2) 収支

収入：20,835 千円（平成 23 年 9 月～平成 24 年 2 月分）

【収入の内訳】

単位：千円

	オレンジゆずるバス			阪急バス共用					合計
	現 収	専用回数券	専用定期券	回数カード	スクールバス	グランドバス	スロット KANSAI	ICカード	
9 月分	1,777	496	51	460	0	299	115	336	3,534
10 月分	1,811	501	115	415	0	316	91	296	3,545
11 月分	1,731	514	77	405	0	304	108	273	3,412
12 月分	1,725	428	27	390	0	291	96	307	3,266
1 月分	1,824	442	49	407	0	289	106	323	3,440
2 月分	1,913	464	83	431	0	315	96	336	3,637
合計	10,781	2,844	402	2,509	0	1,814	612	1,872	20,835
割合	51.8%	13.7%	1.9%	12.0%	0.0%	8.7%	2.9%	9.0%	100%



経費：66,900 千円（平成 23 年 9 月～平成 24 年 2 月分）

収支率：31.1%（目標値：50%以上）

(3) 運行の状況 (平成 23 年 9 月 ~ 平成 24 年 2 月分)

遅延について

運行内容見直し前については、平日の夕方時間帯で遅延運行 (10 分程度) が発生しており、土曜・日祝日の運行は道路渋滞等の影響により 20 ~ 30 分程度の遅延が発生していた。

見直し後については、各曜日ともほぼ定刻運行であるが、11 月中旬から 12 月上旬の紅葉時期に道路渋滞による大幅な遅延運行が発生した。

以後は、突発的な事柄 (激しい道路渋滞等) が発生しない限り、日々の運行では大きな遅延運行は発生していない。

臨時便について

11 月中旬から 12 月上旬にかけての紅葉時期には箕面駅周辺で道路渋滞のため遅延が発生したことから、通常の臨時便対応の他、阪急バスで用意した予備車を投入して遅延運行の改善を行った。

その他 (事故等)

事故等については、発生していない。

(4) 市民・利用者からの意見・要望について

運行内容の見直し後、これまでのように数多くの問い合わせ等が寄せられているが、このうち意見・要望について以下に整理する。(詳細は参考資料 参照)

市役所受付

期間：平成23年9月1日～平成24年2月29日

提出件数：21件

(うち電話：14件、来庁：2件、WEB：4件、郵送：1件)

意見・要望総数：計27件

アンケート調査自由記述

(1) 市民アンケート(平成23年12月2日)

自由記述のあったもの：428票

意見・要望総数：計493件

(2) バス利用者アンケート(平成23年12月8日、11日)

自由記述のあったもの：309票

意見・要望総数：計438件

意見・要望と件数

種別	件数	主な意見・要望
運行ルート	179件	<ul style="list-style-type: none">・見直し運行によって利用しにくくなった。(26件)・見直し運行によって利用しやすくなった。(21件)・市外の鉄道駅に乗り入れてほしい(26件)・両まわり運行してほしい(8件)・西部地域から箕面駅行きができてよい(6件)・利用のないルートは廃止すべき(6件)・利用者が少なくても、市民の足として、廃止すべきではない(5件)・往復で利用しづらい(5件)・如意谷、ルミナスからかやの中央までの短縮ルートがほしい(5件)

バス停	44件	<ul style="list-style-type: none"> ・かやの中央の北行きバス停の位置や時刻表などを、南行きバス停に表示してほしい。(1件) ・ベンチを設置してほしい。(3件) ・移設バス停は、前のバス停に移設先のバス停を表示してほしい。(1件) ・金融広告などの入ったベンチの設置はやめてほしい。(1件) ・バス停に風除けのようなものがほしい(1件) ・自宅の近くにバス停があってよい(8件) ・池田市内のルートにバス停を設置してほしい(3件)
運行内容	127件	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な運転をしてほしい。(3件) ・歩道近くにバスを停車し、乗降しやすくしてほしい。(1件) ・夕方や休日に遅延が発生している(1件) ・うまく運営されていると感じた(1件) ・行きたいところまで時間がかかりすぎる(42件) ・座席が少ない(20件) ・阪急バスとダイヤやルート・バス停などを調整して補完しあってほしい(13件) ・車両がゆれて危ない(7件) ・運行内容を分かりやすくしてほしい(7件)
運賃	68件	<ul style="list-style-type: none"> ・運賃を安くしてほしい(36件) ・運賃割引してほしい(ファミリー割引、カップル割引、往復割引、ノーマイカーデー、フリーパス、一日乗車券など)(13件) ・運賃が安い(3件)
ダイヤ	107件	<ul style="list-style-type: none"> ・便数が少ない、増便してほしい(68件) ・通勤、通学の時間に運行してほしい(9件) ・朝早く、夜遅くまで運行してほしい(13件) ・市内中心間のダイヤが偏っているため、間隔をあけてほしい(8件)

利用促進	48件	<ul style="list-style-type: none"> ・まだPRが少ない(13件) ・車内の装飾を増やしてほしい(4件)
騒音	0件	
その他	385件	<ul style="list-style-type: none"> ・バスデザインがかわいい。(7件) ・市内でゆずるバスを見るのがうれしい(45件) ・将来自分も使うから、長く運行してほしい(65件) ・オレンジゆずるバスが運行してくれてうれしい。大変便利になった。(39件) ・子供がオレンジゆずるバス大好き(12件) ・どのバスがどのルートのバスか分かりづらい。バスの後面にもルート名と色を表示してほしい。(18件) ・運転士の対応がよい(28件) ・一部の運転士の態度が悪い。(12件) ・市民全員を満足させるのは不可能(6件)

2. 実証運行の評価

(1) 評価指標による評価

認知率

市民アンケート結果より

目標値	目標達成度			
	項目	H22年度	H23年度	差
1年目 : 50%以上	運賃	79.3%	78.9%	-0.4%
	最寄のバス停	68.8%	69.7%	+0.9%
3年目以降 : 80%以上	ルート・行き先	45.7%	46.2%	+0.5%
	誰でも、どんな目的でも乗れる	79.8%	82.2%	+2.4%
評価				
<p>昨年度より、横ばい、または微増となっている。 <u>ルート・行き先</u>についての認知率は、1年目の目標値50%にも達していない。 その他の項目についての認知率は、3年目の目標値である80%前後である。 今後は、<u>ルート・行き先</u>を重点的に周知する必要がある。</p>				

利用率

市民アンケート結果より

目標値	目標達成度				
	項目	H22年度	H23年度	差	
40%以上	利用率	20.9%	33.9%	+13.0%	
	内訳	定期利用者	3.1%	5.2%	+2.1%
		不定期利用者	17.8%	28.7%	+10.9%
評価					
<p>昨年度より、約1.6倍増加しており、<u>目標値に近づいている</u>。 定期利用、不定期利用ともに増加している。 今後は、<u>不定期利用者の定期利用と非利用者の利用に向けた重点的な取り組みが必要</u>である。</p>					

収支率

平成24年2月末まで

目標値	目標達成度		
50%以上	当初の運行 30.0%	軽微な見直し後の運行 32.6%	抜本の見直し後の運行 31.1%
評価			
<p>当初の運行より増加し、昨年度と同時期の収支率と比較しても、増加傾向である。 抜本の見直し後の運行により、運行経費が増加したが、運賃収入も増加している。 今後は、さらなる利用促進に取り組む必要がある。</p>			

(2) 運行状況

利用者数

		当初の運行	軽微な見直し後の運行	抜本的見直し後の運行
1日の運行距離		881.7km	797.0km	906.4km
1日あたりの利用者数 (人/日) 需要予測 906人	平日	965	928	1023
	土曜日	824	778	803
	日曜・祝日	636	576	639
	全平均	878	844	913
結果				
<p>利用者数は増加傾向である。</p> <p>平日の利用者数は1000人を超え、全平均は需要予測906人を超えている。</p> <p>特に12月中旬以降、平日の利用者が増加している。</p> <p>1月、2月における、1日に利用者数が1000人を超えた日数はそれぞれ16日、21日である。</p>				

遅延状況

結果	
<p>抜本的見直し後の運行において、恒常的な遅延は発生していない。</p> <p>11月中旬から12月上旬にかけての紅葉時期に、道路渋滞による大幅な遅延が発生し、予備車両を投入するなど、改善対策を講じたが、オレンジゆずるバス側のみでの対応では根本的な解決は困難である。</p>	

意見・要望件数

項目		H22年度 (9月~2月)	H23年度 (9月~2月)	差
意見・要望の件数		210件	27件	-183件
内訳	運行計画・運行内容に関するもの	121件	18件	-103件
	その他	89件	9件	-80件
結果				
<p>事務局に寄せられる、抜本的見直し後の運行に対する意見・要望件数は、非常に少なくなっている。</p>				

(3) その他

満足度

市民アンケート結果より 満足・やや満足・普通の割合

項目	満足度		
	H22年度	H23年度	差
運行全体	64.5%	63.2%	-1.2%
運賃	63.5%	69.4%	+5.9%
ルート	51.6%	50.5%	-1.1%
便数	48.4%	47.3%	-1.1%
情報提供	74.9%	78.3%	+3.4%
結果			
<p>運行全体では、昨年度より若干減少しているが、満足度は約2/3となっている。 運賃・情報提供の満足度は70%前後と高いが、ルート・便数の満足度は、50%前後と低くなっている。 昨年度より減少している項目も、利用者で集計すると、すべての項目で増加している。</p>			

必要性

市民アンケート結果より

項目	割合		
	H22年度	H23年度	差
必要	57.6%	59.1%	+1.5%
必要ではない	8.0%	7.7%	-0.3%
結果			
<p>「必要」が全体の6割をしめ、昨年度より増加した。 「必要ではない」は全体の7.7%であり、昨年度から減少している。</p>			

生活の質の変化

バス利用者アンケート結果より

項目	割合			
	H22年度	H23年度	差	
市民生活の質	積極的に外出するようになった	21.9%	28.3%	+6.4%
	市内の商店に買い物に行きやすくなった	29.8%	34.1%	+4.3%
	市内の公共施設をよく利用するようになった	23.5%	21.9%	-1.6%
CO ₂ 削減効果	自家用車を運転する回数が減った	10.7%	11.4%	+0.7%
	自家用車で送迎してもらう回数が減った	11.5%	16.1%	+4.6%
結果				
市民生活の質	<p>公共施設をよく利用するようになったと回答した人が減少したが、外出や買い物に行きやすくなった人が昨年度より増加しており、さらに市民生活の質が向上している。 外出しにくくなった、行きたいところに行きにくくなった人も非常に少ない。</p>			
CO ₂ 削減効果	<p>昨年度より増加しており、さらにCO₂排出量の削減効果につながったといえる。</p>			